

泉南市まちひとしごと創生人口ビジョン（案）への御意見等に対する本市の考え方

No.	案の箇所	意見用紙	市の考え方
1	pg6 のグラフ 5	「2040 年人口ピラミッド」の注釈書きに、「はず」とあるべきところ「はず」と誤字あり。	御指摘の通り、誤字は訂正します。
2	Pg5 のグラフ 4	2015 年以降、各年の人口合計が誤算ではないか。	<p>グラフ中、2015 年以降の数値は推計値であるため、実数には小数点以下の端数値が含まれています。したがってそれらを合計した各年齢層の総和は、必ずしも合計値と合致はしません。資料ではそれが判らないため、注釈欄にその旨記載することとします。</p> <p>また、2035 年の合計値が「59,568」となっていたものは、「56,568」の誤りでしたので訂正します。</p>
3	Pg10 の表 3	表中の数値に誤記があるのではないか。	御指摘の通り、一部地域の数値積み上げ時に誤りがあったこと及び次の No. 4 の御指摘にあるずれ等の要因で誤記が生じていたため、数値を一部訂正します。但し、各地域の人口分布及び年齢構成比の傾向等には変化はありません。
4	Pg5 の グラフ 4 と pg10 の表 3	2010 年の人口総合計に 2 人のずれがある。	御指摘のグラフ・表間で総人口にずれがありました。いずれも 2010 年の国勢調査結果を基にしたものですが、両者の間で年齢不詳者の取扱いに差があったため、ずれが生じたものです。両者の 2010 年の総人口については年齢不詳者を除いた「64,401 人」に統一します。
5	まち・ひと・ しごと創生に ついて	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 本市の昼間人口増加へ、魅力あるまちづくりに取り組む。 ▪ ひとが主役である。官民の協働を充実させる。 ▪ シャッター通りの解消に、「観光行政」を推進する。 ▪ 人口減少対策として有効な施策を継続的に実施する。 ▪ 経済力を維持し、市民サービスを推進する。 	御提案いただいた内容については今後、本市のまち・ひと・しごと創生の施策を検討する過程、特に併行して作業を進めている（仮称）泉南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の際に参考とさせていただきます。
6	人口ビジョン (案)について	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 「将来展望」に具体的施策を盛り込む。 ▪ 「成果」は全市を挙げた取組みを明確化する。 ▪ 「まとめ」は重い課題。しっかり実現を図る。 ▪ 出生率回復・転入促進・転出抑制の方向性を市民に周知する。 	人口ビジョン（案）では、大きな方向性を示すこととし、施策は例示する程度にとどめております。具体的な施策や各施策の成果指標等は、今後策定する（仮称）まち・ひと・しごと創生総合戦略で示してまいります。

			<p>また今後、人口ビジョンや総合戦略策定した際には、市民皆様に適切に周知したうえで、実現に向けて取り組んでまいります。</p>
7	<p>人口ビジョンでは、次の施策等を考慮してはどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○少子・高齢化 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 最低合計特殊出生率(1.42)を up する施策に期待。 ▪ 出産祝い金制度の導入。 ▪ 「子供達の教育行政向上」に取り組む。 ▪ 臨空都市である本市は KIX と連携。 ▪ 建物の購入に補助金制度を導入。 ○まちづくり <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「笑顔あふれるまちづくり」は市民との連携が大切。 ○医療環境 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「産婦人科、小児科」を維持。子育て環境を整える。 ○コミュニティ <ul style="list-style-type: none"> ▪ 高齢化率の高い地域は、コミュニティを支え、維持する。 ▪ 高齢者は自立できるよう地域との連携を大切にする。 ▪ 若い人が安心して結婚できる環境を構築する。 ○竹中市政 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 7つの新規事業と人口ビジョン(案)を統合。運用する。 ○出生率回復 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 他市町のように「婚活」イベントを計画しては？ ○雇用の創出 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 若い世代に雇用の場を提供し、本市に住んでもらう。 ○本市の人口 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 2060年、55,000人(目標)は相当ハードルが高い。 ○転入促進 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 海・山・里の恵まれた環境をネットワーク化。広報する。 ○転出抑制 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 生活環境を向上。泉南市民のニーズに対応する。 ○定住促進策 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 他市町のように「本市にお越しく下さい」と発信する。 	<p>御提案いただいた内容は、既に実施・取組中の施策も含まれる一方、雇用促進、結婚促進、住宅関連等、まだ十分取組が進んでいない分野に関するものも含まれます。については今後、本市のまち・ひと・しごと創生の施策を検討する過程、特に併行して作業を進めている（仮称）泉南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の際に参考とさせていただきます。</p> <p>また、定住促進全般に関しては、本市でもかねてより庁内若手職員による定住促進施策の検討等、取組を進めておりました。今後他市事例も参考としながら、より良い定住促進施策を検討してまいります。</p> <p>最後に、頂戴した御意見、御提案には、本市行政への期待が多分に含まれているものと認識しております。このビジョン(案)に示した目標を達成し将来にわたって市民サービスを継続できるよう、今後、当ビジョンに基づく総合戦略を策定し、まち・ひと・しごと創生を進めてまいります。</p>

	<ul style="list-style-type: none">▪ 住宅取得費や登記費用などを助成する条例をつくる。▪ 三世代同居等の形成を支援する。▪ 他市町のように『空き家バンク制度』を導入する。▪ 駅前に託児所を整備。女性の社会進出の促進を図る。 <p>○南泉州自治体</p> <ul style="list-style-type: none">▪ 泉州の他市町では定住促進策を数年前から実施している。 <p>○総括</p> <ul style="list-style-type: none">▪ 「人口ビジョン条例」を運用。市民サービスを継続する。	
--	---	--